

吹田民主商工会

# いんぷおめ~しよん



吹田市川園町20-1  
TEL (06) 93833-2211  
FAX (06) 93802-8160  
<http://www.suita-minsyou.com>  
main@suita-minsyou.com

## 消費税 記帳で対策を進めよう

インボイス制度が強行されて間もなく1年になります。インボイスを取得したことによって課税になった事業者には2023年10月から2026年10月までを含む課税期間では、2割特例で消費税申告をすることができます。個人事業者の場合は令和8年分(2026年分)の確定申告まで特例が適用されます。ただし期間中であっても基準期間(2期前)の課税売上が免税点である1千万円以上である場合には、適用を受けることができません。

### 一般課税と簡易課税の違い

消費税の申告では、課税標準額である課税売上高に税率をかけて消費税額を計算し、納税額を算出する際に消費税額より差し引きする仕入税額控除は、原則として実際に支出した消費税が課税されている仕入、外注費、諸経費などの総額から算出します。

簡易課税では課税標準額から消費税額を計算するところまでは同じですが、仕入税額控除の算出が変わります。業種ごとに第1種から第6種までのみなし仕入率が定められており、課税標準額から計算された消費税額にみなし仕入率をかけて仕入税額控除を受けることができます。ただし簡易課税は基準期間(2期前)の課税標準額が5千万円未満であることが条件となります。

消費税課税事業者は一般課税で計算する実額と簡易課税で計算するみなしの額のどちらが税負担に違います。これは業種で目安がありますが、実際にそれぞれで計算してみないと分かりません。インボイス取得で課税事業者になった方は、適用が受けられなくなる前に判断が必要です。

### 10月の記帳学習交流会に参加を

そのためには記帳・自主計算が欠かせません。10月に各支部で記帳の学習交流の支部集会在が計画されています。記帳・自主計算に自信がないはぜひご参加ください。

一般課税 (本則課税)	
売上税額 (課税売上高×消費税率)	
仕入税額控除 (仕入・諸経費×消費税率)	納税額
簡易課税	
売上税額 (課税売上高×消費税率)	
仕入税額控除 (売上税額×みなし仕入率)	納税額
2割特例	
売上税額 (= 課税売上高×消費税率)	
仕入税額控除 (売上税額×80%)	納税額

## 節税対策と従業員への補償を！

吹田商工協同組合(民商内)は「**中小企業退職金共済**」(中退共)制度を独立行政法人からの委託を受けて加入手続きを行っています。

この共済制度は、雇用している従業員の退職金を積み立てるといって制度で**家族従業員も加入**することができます。また、**掛け金は全額必要経費**として計上することができます。

昨年、民商でも家族従業員が加入していて20年以上かけてきた方が代替わりで事業主になるのをきっかけに多額の退職金を受けることができた会員がおられました。

掛け金は月5千円から3万円までで2年以上かければ掛け金以上の退職金が受け取れます。(支給は直接従業員に)ただし、全従業員加入が必要です。(アルバイトや期限を決めた短期雇用者は除く)

民商事務所にパンフレットや加入申込用紙があります。お気軽にお問い合わせください。

## 秋の運動が始まります

全国の民商では9月から11月の3か月間を集中行動月間とする「秋の運動」に取り組みます。主に民商活動の理解者を広げる商工新聞読者を増やすこと、私たちの要求を国会に届ける署名活動に取り組みます。

### 署名活動では消費税減税と控え収受印押なつ廃止問題

吹田民商では常任理事会で一つは民商・全商連が参加している消費税廃止各界連絡会の「消費税率 5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願」と「確定申告書控え等への收受日付印の押なつに関する請願」の2種類を中心に取り組みこととしました。関西大阪万博の中止や倉敷民商弾圧事件裁判の署名は班会・支部集会、学習会などの機会に集めます。

### 商工新聞の読者を迎えよう

商工新聞は民商の活動を知らせる機関紙であるとともに、中小業者にとって大切な制度や情勢、全国各地の会員の経営についての知恵や工夫などを知らせる記事も掲載されています。商工新聞の見本紙を活用して新しい読者を迎える活動を推進します。吹田でも新しいお店が毎年多く開業しています。そういった近所のお店や知人・友人で自営業をしている人に手渡して、新聞を紹介してください。必要な場合は1か月分をお試し購読としてお届けします。

## 伝言板

無料法律相談

9月19日(木) 13時00分 吹田民商会館  
北大阪総合法律事務所の出張相談会です。相談を希望される方は17日(火)までにご連絡ください。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民ととむじり！